

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成28年4月28日 (2016.4.28)

【公表番号】特表2015-513919(P2015-513919A)

【公表日】平成27年5月18日 (2015.5.18)

【年通号数】公開・登録公報2015-033

【出願番号】特願2015-505732(P2015-505732)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/115 (2010.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 N 15/113 (2010.01)

A 6 1 K 47/36 (2006.01)

A 6 1 K 47/48 (2006.01)

A 6 1 K 31/7105 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/18 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 15/00 Z N A H

C 1 2 N 15/00 A

C 1 2 N 15/00 G

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 47/48

A 6 1 K 31/7105

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 1/18

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月10日 (2016.3.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

膵癌細胞表面タンパク質に特異的に結合する R N A 分子を含む膵癌細胞アプタマーであ
って、

前記 R N A 分子は G A A U G C C C (配列番号 : 8) のヌクレオチド配列を含み、

前記 R N A 分子は配列番号 : 1、配列番号 : 2、配列番号 : 3、配列番号 : 4、配列番
号 : 5 または配列番号 : 6 のヌクレオチド配列を含む、

膵癌細胞アプタマー。

【請求項 2】

1 つまたは複数の治療薬に結合される、請求項 1 に記載の膵癌細胞アプタマー。

【請求項 3】

前記 1 つまたは複数の治療薬は、 s h R N A 分子、 s i R N A 分子、 m R N A 分子およ
び m i R N A 分子から選択される、

請求項 2 に記載の膵癌細胞アプタマー。

【請求項 4】

1 つまたは複数の診断用薬剤に結合される、請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の膵癌細胞アプタマー。

【請求項 5】

前記 1 つまたは複数の診断用薬剤は、ナノ粒子、放射性物質、色素、造影剤、蛍光性分子、生物発光性分子、酵素および増強剤から選択される、

請求項 4 に記載の膵癌細胞アプタマー。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載の膵癌細胞アプタマーを含む医薬組成物であって、医薬担体をさらに含む医薬組成物。

【請求項 7】

1 つまたは複数の追加の治療薬をさらに含む、

請求項 6 に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

膵癌細胞へ治療薬または診断薬を送達するインビトロ (in vitro) 方法であって、膵癌細胞と請求項 2 乃至 5 のいずれか一項に記載の膵癌細胞アプタマーとを接触させるステップ、を含む方法。

【請求項 9】

請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載の膵癌細胞アプタマーまたは請求項 6 もしくは 7 に記載の医薬組成物を含む膵癌治療薬。

【請求項 10】

治療は、膵癌細胞を、1 つまたは複数の治療薬に結合された膵癌細胞アプタマーに接触させるステップであって、膵癌細胞アプタマー複合体の細胞内移行を生じさせるステップ、を含む、

請求項 9 に記載の膵癌治療薬。

【請求項 11】

前記 1 つまたは複数の治療薬は、s h R N A 分子、s i R N A 分子、m R N A 分子および m i R N A 分子から選択される、

請求項 9 に記載の膵癌治療薬。

【請求項 12】

膵癌細胞を膵癌細胞アプタマー複合体と接触させる前記ステップは、前記膵癌細胞アプタマー複合体を被験者の静脈内に (intravenously) 投与することにより行われる、

請求項 10 または 11 に記載の膵癌治療薬。

【請求項 13】

前記膵癌は、腺房細胞癌、腺癌、腺扁平上皮癌、巨細胞腫瘍、膵管内乳頭粘液性腫瘍 (I P M N)、ムチン性嚢胞腺癌、膵芽腫、漿液性嚢胞腺癌、充実性偽乳頭腫瘍、ガストリノーマ (ゾリンジャーエリソン症候群)、グルカゴノーマ、膵島細胞腺腫、非機能性島細胞腫瘍、ソマトスタチノーマ、多発性内分泌腺腫症 1 型由来の二次性腫瘍、または血管作動性腸ペプチド放出腫瘍である、

請求項 9 乃至 12 のいずれか一項に記載の膵癌治療薬。

【請求項 14】

請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載の膵細胞アプタマーを含む、膵癌診断用薬剤。